

- 徳島県在住の障がい者が制作した美術作品展示
- 徳島県障がい者芸術・文化活動支援センター事業紹介パネル展示
- 第9回「障がい者アーティストの卵」発掘展受賞作品展示
- 第3回全国公募「Tシャッターサイン展」優秀作品展示

●記念講演

「片山工房 — 人のはなし」

参加無料・定員30名／手話通訳・要約筆記有り

令和5年12月17日「日」午後1時30分から午後3時

阿波銀プラザ3階 コワーキングスペース

特定非営利活動法人100年福祉会

片山工房 理事長・新川修平氏 スタッフ・川本尚美氏／榎宣雅氏

徳島県障がい者芸術・文化活動支援センターは、平成30年(2018年)9月に開設され今年度、開設5周年を迎えました。この度そのことを記念し「私のことば2023展」を開催いたします。芸術文化は、障がいのある方々が「優れた才能」を発揮し、「感動」を創造できる大きな可能性を秘めた舞台です。この展示会は、表現活動に取り組んでいる障がいのある方々の作品を紹介し、その素晴らしさを感じていただくとともに、広く障がい者の芸術文化活動を発信していくことを目的としています。

徳島県障がい者芸術・文化活動支援センター開設5周年記念

私のことば2023展



松永真実、クリスマス

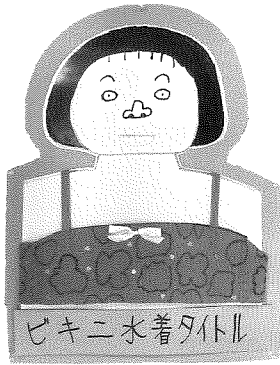
●日時 2023.12/13 WED - 18 MON
午前9時から 午後5時

●会場 阿波銀プラザ 〒770-0912 徳島県徳島市東新町1丁目29 TEL.088-623-3131

私のことば2023展

● 出品作品の一例

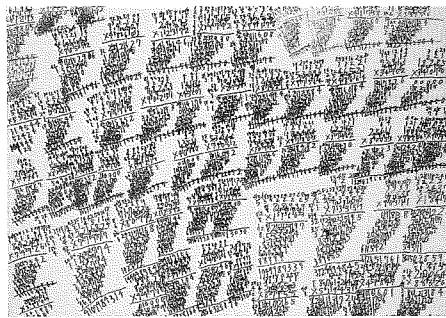
「私のことば2023展」



iwa 「ビキニ水着タイトル」

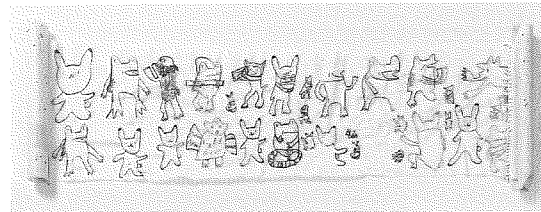


澤 泰地 「春空に咲く桜」

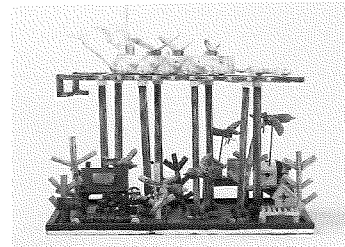


森本英一 「僕の世界へようこそ〜数字の森は楽しいよ〜」

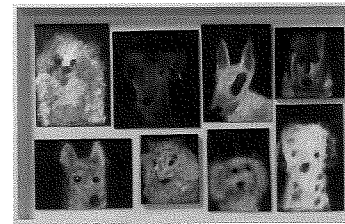
第9回「障がい者アーティストの卵」発掘展 受賞作品展示



濱口雄生 「僕の鳥獣戯画」



露口誠二
「銀河昆虫列車
〜インセクトトレイン〜」



平野沙織
「ワンダフル・フレンド」

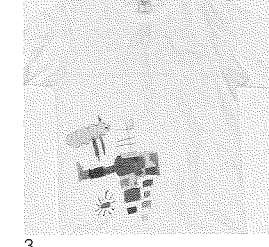
第3回 全国公募「Tシャツデザイン展」 優秀作品展示



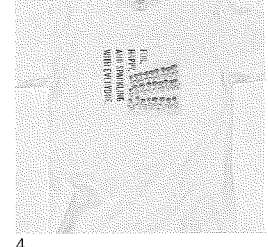
1



2



3



4



5

1. 木村遊夢 × 立花かつこ
2. 東島ゆきの × 川崎孝志
3. 亀川英樹 × 佐藤あすか
4. 山尾俊介 × 大東浩司
5. 澤口健也 × 近藤哲朗

● 講師プロフィール



新川 修平 (しんかわ しゅうへい)

特定非営利活動法人100年福祉会・片山工房理事長。神戸市長田区生まれ。1995年20歳の時、阪神淡路大震災で自宅が全壊し、「生と死」「人とまち」の再生と課題を命題にする。2003年「障害である前に人である」を抱き、ひとの表現を中心とした「片山工房」を設立。2011年特定非営利活動法人100年福祉会の理事長に就任。人が軸を基本とし、人をテーマに社会に投げかける。各実行委員や行政企画委員、人・アートと社会を主とした講演・執筆等
平成22年度 ユニバーサル社会づくり賞 ひょうご推進会議会長賞 受賞
令和元年度 神戸市文化活動功労賞 受賞
令和2年度 神戸市長田文化特別賞 受賞
令和5年度 神戸市市民福祉奨励賞 受賞



川本 尚美 (かわもと なおみ)

特定非営利活動法人100年福祉会・片山工房チーフスタッフ。芸術大学卒業。学生時代に福祉施設に通う機会があり、障害のある方が創作されている現場に出会う。その時感じた、人の表現と生活とは、人の表現と望みとは、考えながら今がある。



榎 宣雅 (えのきの ぶまさ)

特定非営利活動法人100年福祉会・片山工房スタッフ。片山工房にて、10年以上現場での実績を積み上げ、主に重度の利用されている方と寄り添いながら表現する方々のしたいこと「カタチ」にする場を大切に、これからの現場の在り方を常に考えている。

● 会場案内図

